



令和3年9月 2日

阿蘇砂防事務所

阿蘇カルデラ内の溪流において

前線停滞による大雨後の土砂移動状況をドローンで確認

第2報 調査結果

- 阿蘇砂防事務所管内の阿蘇カルデラ内では、8月11日からの最大累加雨量が900mm（阿蘇市の石地区）を超える大雨となりました。
- 現在、管内では大きな災害等は確認されておりませんが、多いところでは年間降水量の約1/3が短期間で降ったことになります。管内にはH28熊本地震で土砂移動のあった箇所もあるため、阿蘇砂防事務所では今回の降雨による土砂移動の有無を確認するための溪流調査を行うこととしました。
- 調査方法は、現地踏査による目視のほか、目視では確認しにくい箇所についてドローンにより確認を行いました。

【調査結果について】

- 阿蘇カルデラ内において、令和3年8月26日（木）から8月27日（金）の2日間、全10溪流（12箇所）でドローンによる土砂移動の有無の確認を実施。
調査箇所の詳細につきましては【別紙①】を参照ください。
- 調査した全ての溪流において、顕著な土砂移動は確認されませんでした。
- 調査の目的・内容につきましては【別紙②】、
調査結果の詳細につきましては【別紙③】を参照ください。
- 調査結果は、熊本県や管内市町村へ情報提供いたしております。

問い合わせ先

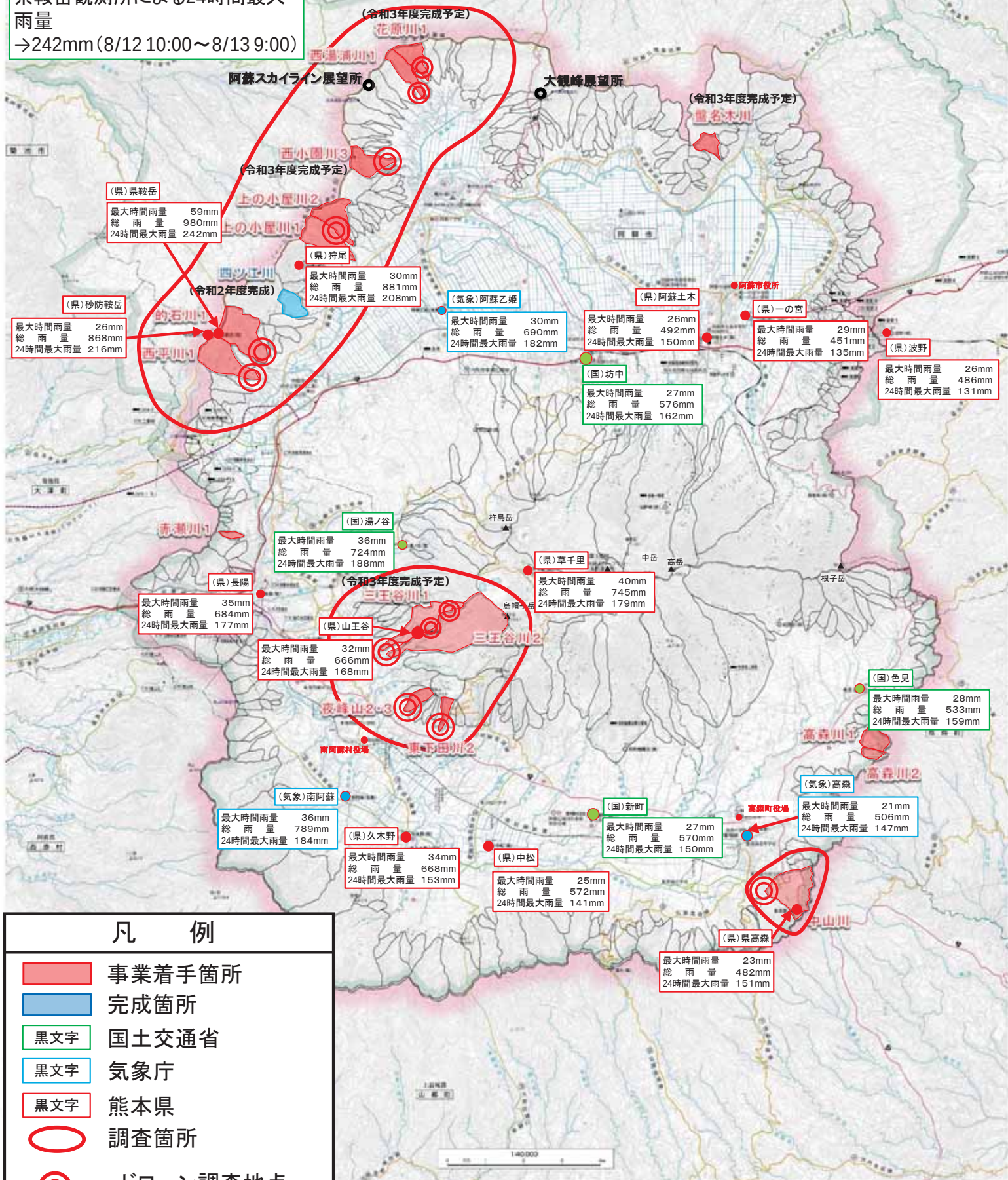
九州地方整備局 阿蘇砂防事務所 技術副所長 江口 秀典
調査課長 寺本 泰之

TEL：096-213-7570（代表）

阿蘇カルデラ内での降り始め
8月11日7:00
阿蘇カルデラ内での降り終わり
8月18日18:00

県鞍岳観測所による24時間最大
雨量
→242mm(8/12 10:00～8/13 9:00)

阿蘇山直轄砂防事業



※雨量情報については速報値です。

【調査目的】

- 阿蘇砂防事務所管内の阿蘇カルデラ内では、8月11日からの最大累加雨量が900mm(阿蘇市的石地区)を超える大雨となりました。
- 現在、管内では大きな災害等は確認されておりませんが、多いところでは年間降水量の約1/3が短期間で降ったこととなります。管内にはH28熊本地震で土砂移動のあった箇所もあるため、阿蘇砂防事務所では今回の降雨による土砂移動の有無を確認するための溪流調査を行うこととしました。
- 調査方法は、現地踏査による目視のほか、目視では確認しにくい箇所についてドローンにより確認を行います。

ドローン撮影状況



【調査内容】

- ①H28熊本地震で土砂移動があった斜面も含め新たな土砂移動があるか
・調査ポイント ⇒ 植生の繁茂状況を確認
- ②溪流内において新たな土砂移動による堆積があるか
・調査ポイント ⇒ 転石や河床が土砂で覆われ見えない状況でないか確認
- ③既設砂防堰堤に新たな土砂移動による堆砂があるか
・調査ポイント ⇒ 河床や植生が土砂や流木で覆われ見えない状況でないか確認

①植生が確認できない



令和3年7月災害 静岡県熱海時伊豆山(いずさん)



砂防堰堤

植生が繁茂

土石流発生後

②転石や河床が土砂で覆われ見えない



砂防堰堤

③土砂や流木が堆積し、河床や植生が確認されない

令和2年7月災害 長野県木曽郡木曽町 岩屋沢(いわやさわ)堰堤

阿蘇カルデラ内の溪流において 8月前線停滞による大雨後の 土砂移動状況をドローン調査 【阿蘇市】

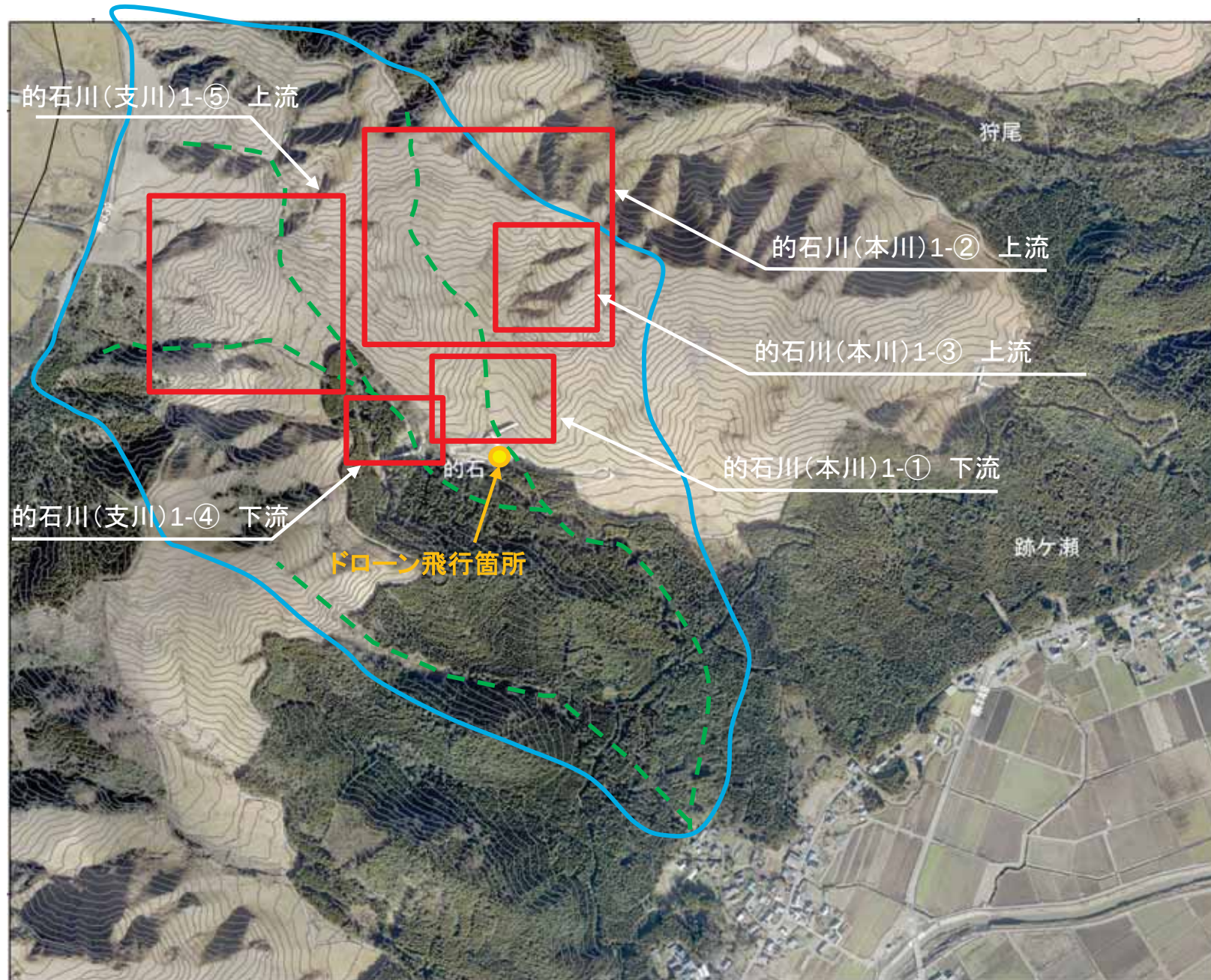
調査期間：令和 3年 8月26日（木）～27日（金）

令和 3年 9月 2日（木）

国土交通省 九州地方整備局

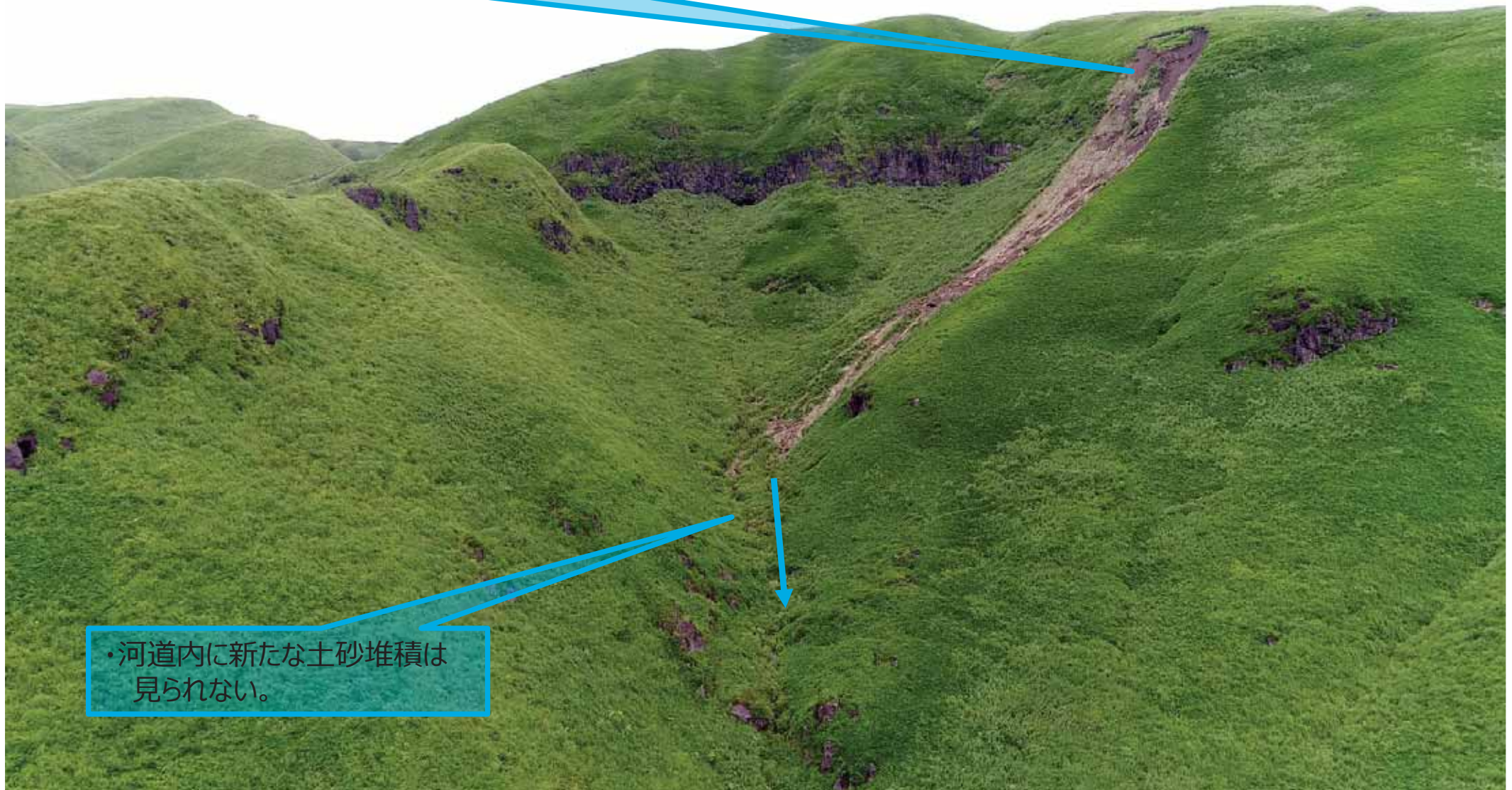
阿蘇砂防事務所



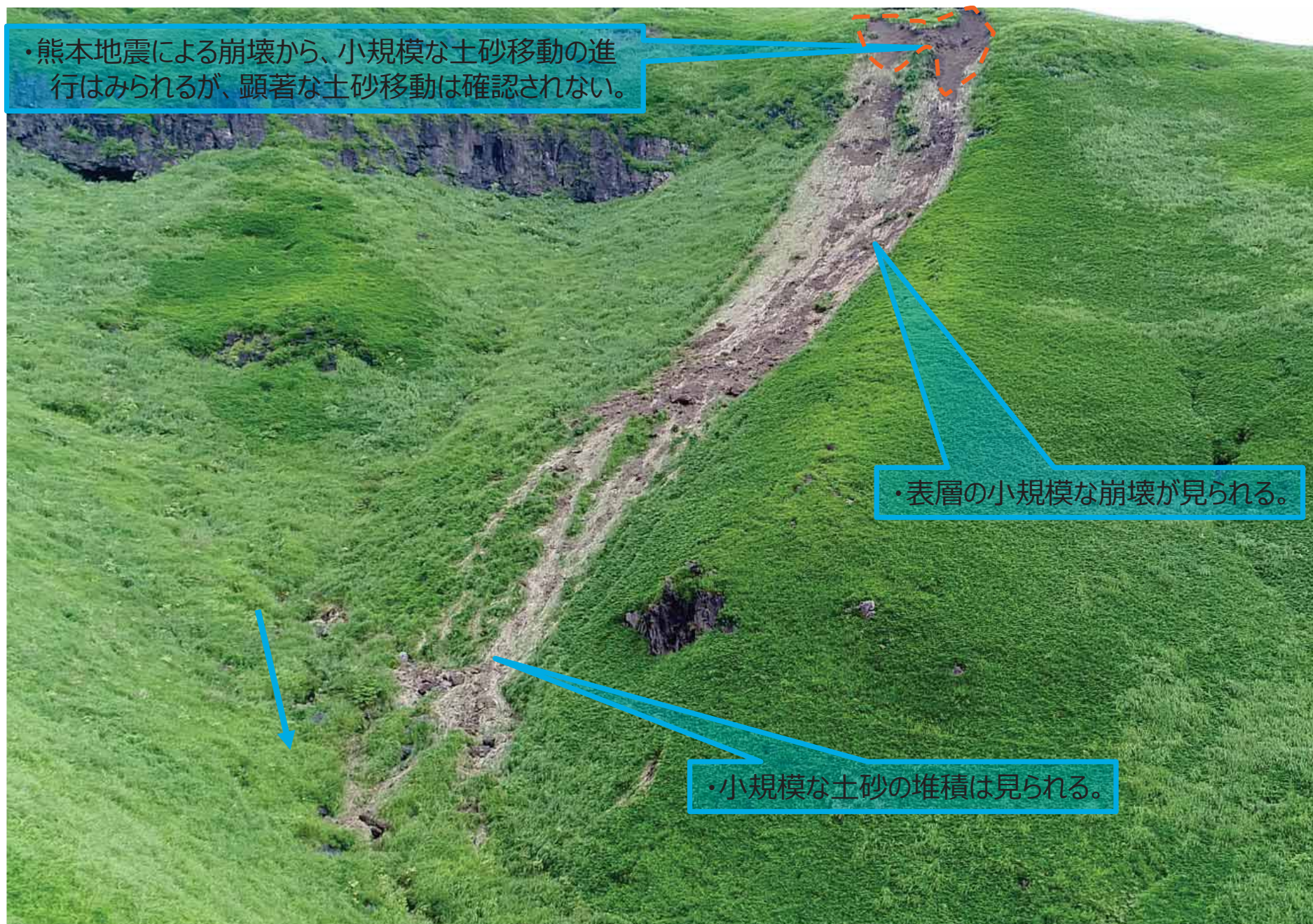


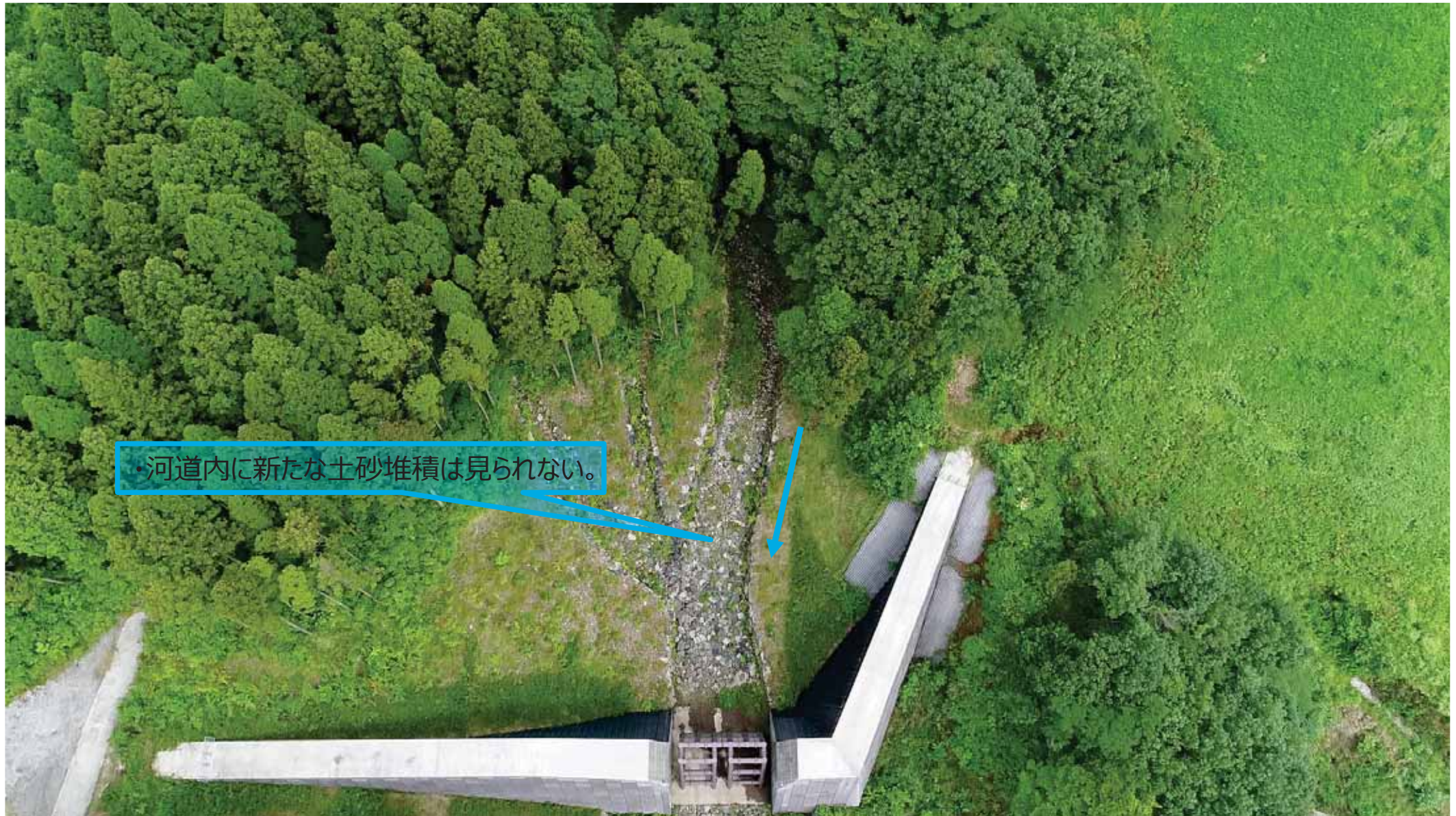


・熊本地震による崩壊から、小規模な土砂移動の進行はみられるが、顕著な土砂移動は確認されない。



・河道内に新たな土砂堆積は見られない。







阿蘇市調査溪流:6溪流(西平川1、的石川1、上の小屋川2、
西小園川3、西湯浦川1、花原川1)

調査結果:

全ての調査溪流において顕著な土砂移動は確認されない



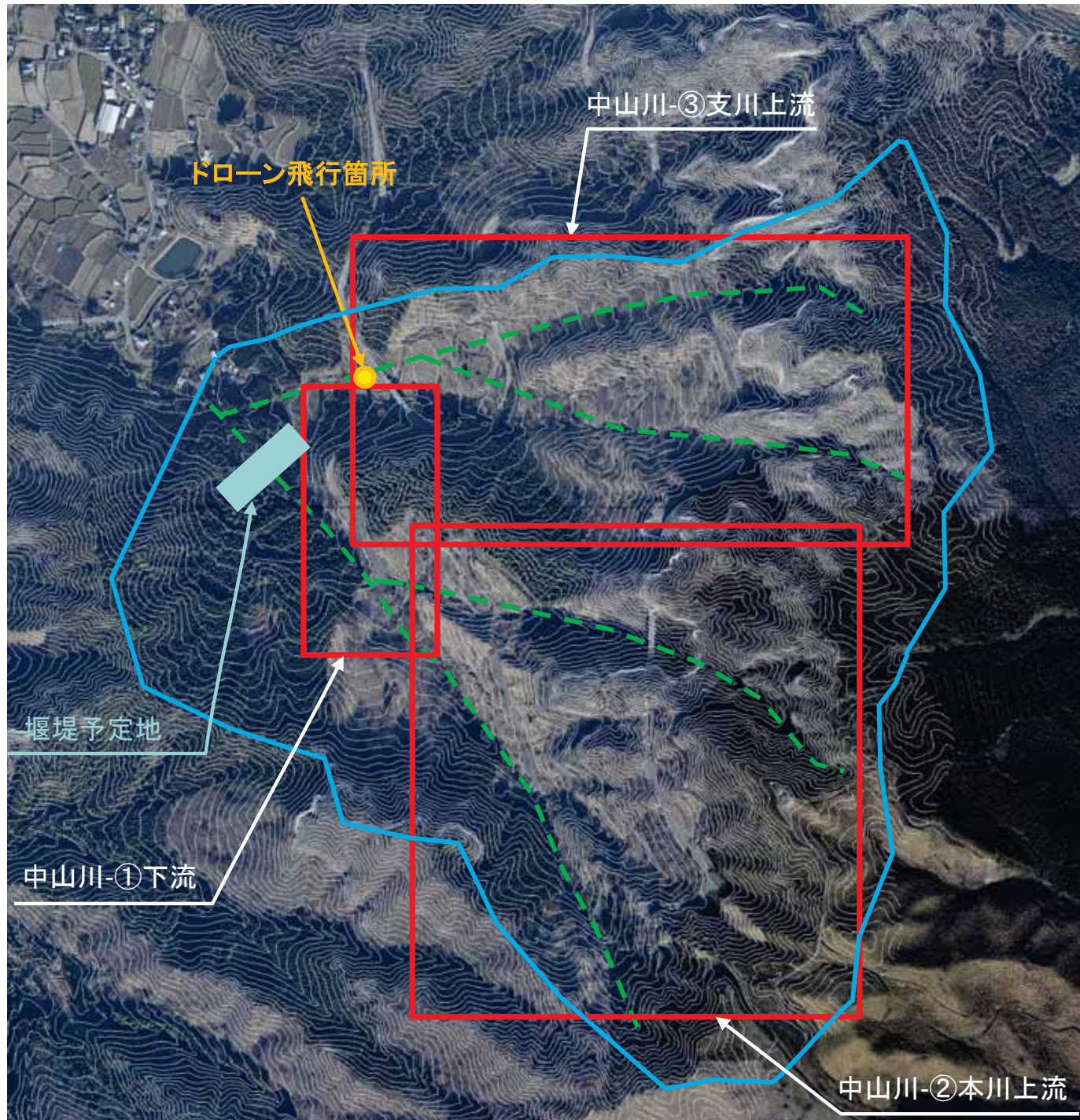
阿蘇カルデラ内の溪流において 8月前線停滞による大雨後の 土砂移動状況をドローン調査 【高森町】

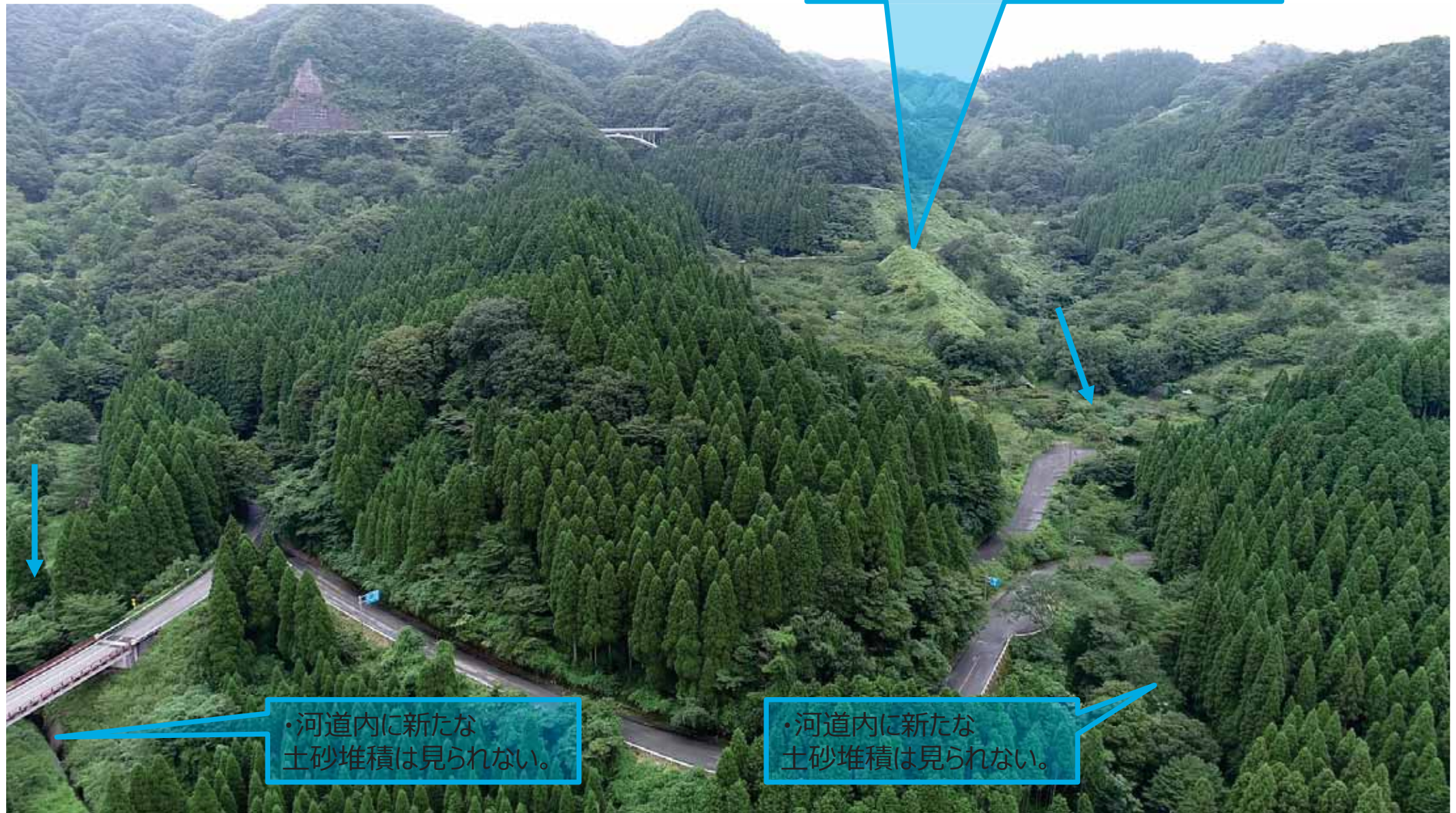
調査期間：令和 3年 8月26日（木）～27日（金）

令和 3年 9月 2日（木）

国土交通省 九州地方整備局
阿蘇砂防事務所











・斜面は全体的に植生が繁茂しており、土砂移動は見られない。

・河道内に新たな土砂堆積は見られない。

高森町調査溪流：1溪流（中山川）

調査結果：

調査溪流において**顕著な土砂移動は確認されない**



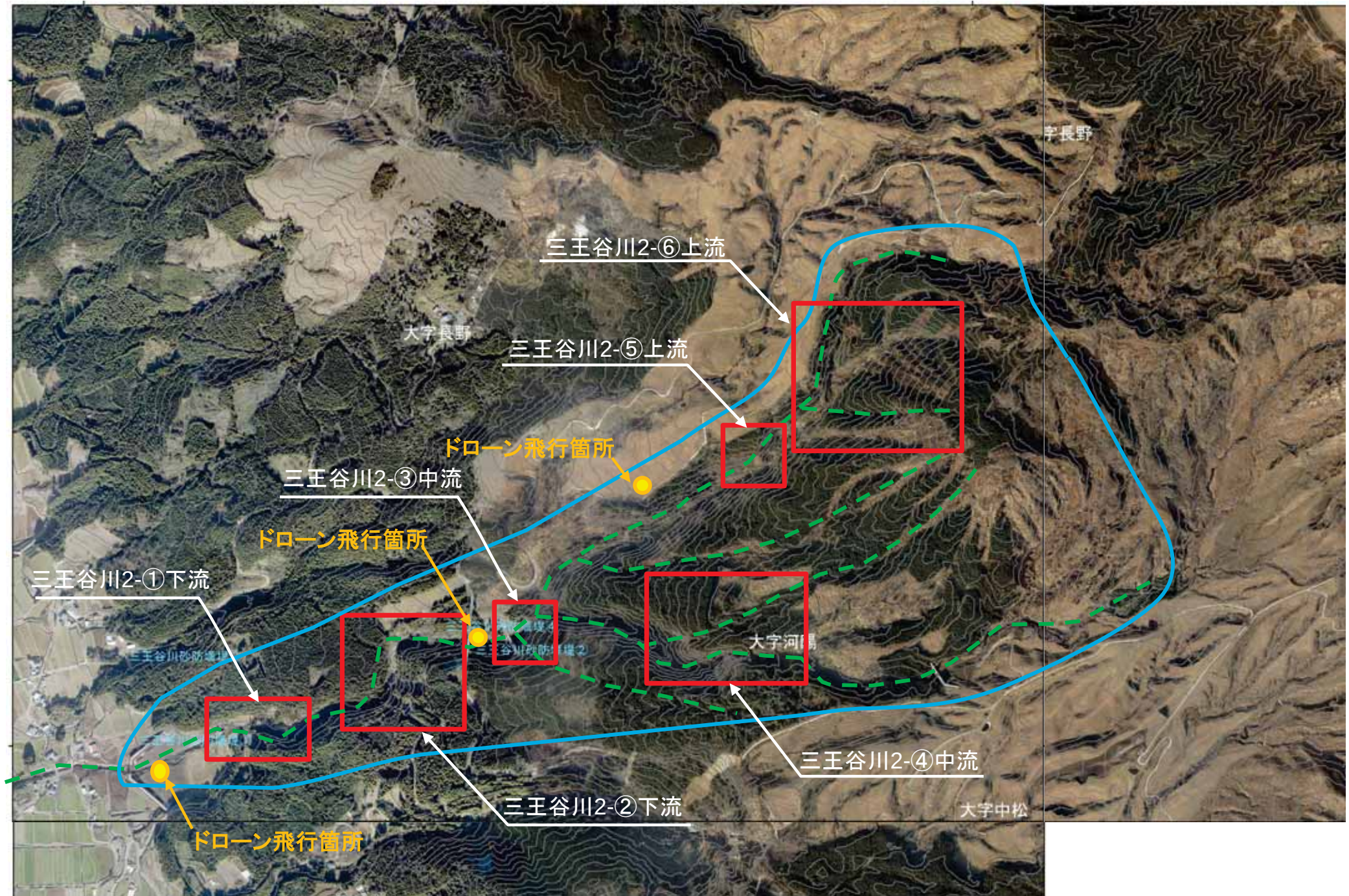
阿蘇カルデラ内の溪流において 8月前線停滞による大雨後の 土砂移動状況をドローン調査 【南阿蘇村】

調査期間：令和 3年 8月26日(木)～27日(金)

令和 3年 9月 2日(木)

国土交通省 九州地方整備局
阿蘇砂防事務所

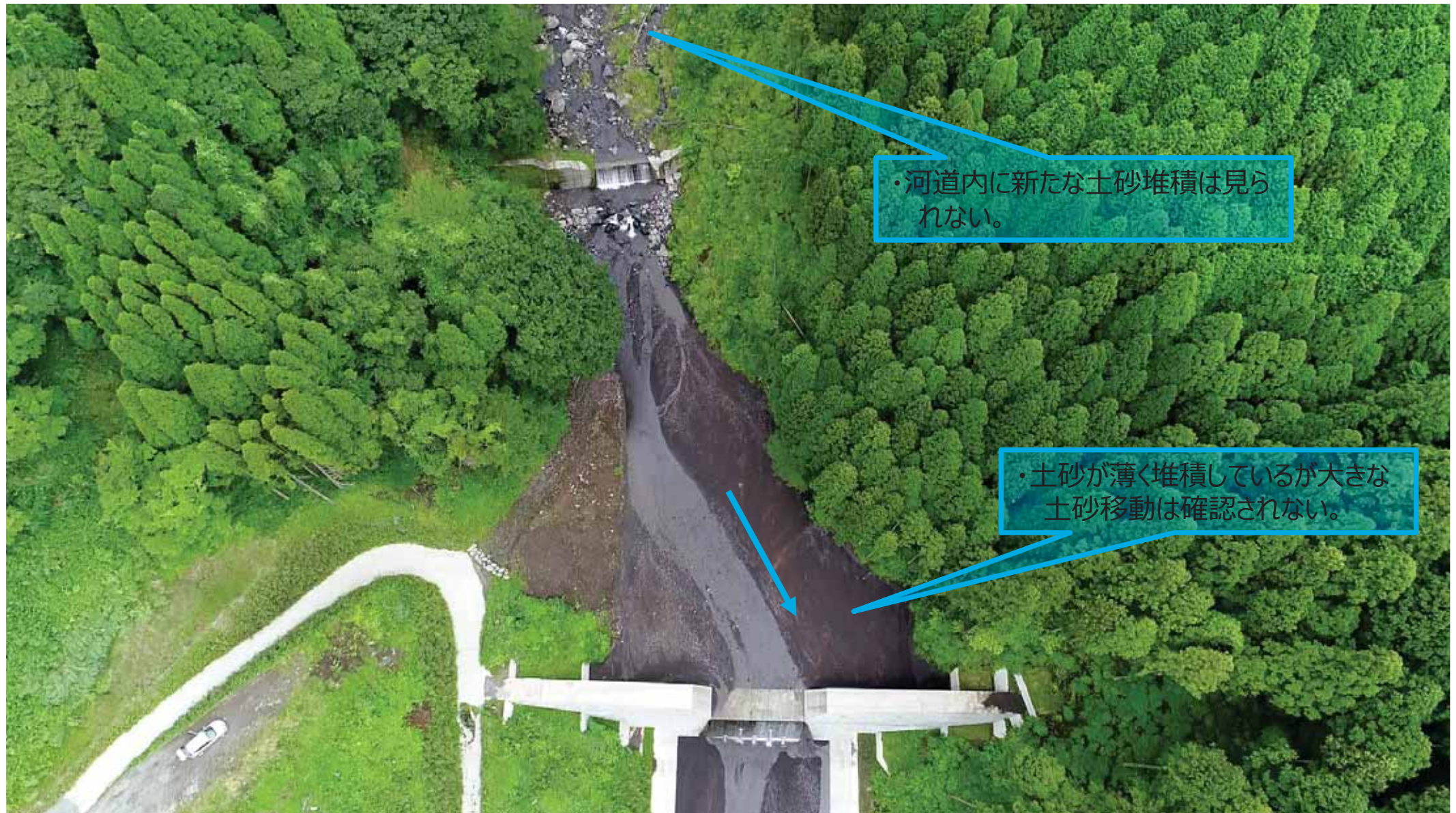






・河道内に新たな土砂堆積は見られない。









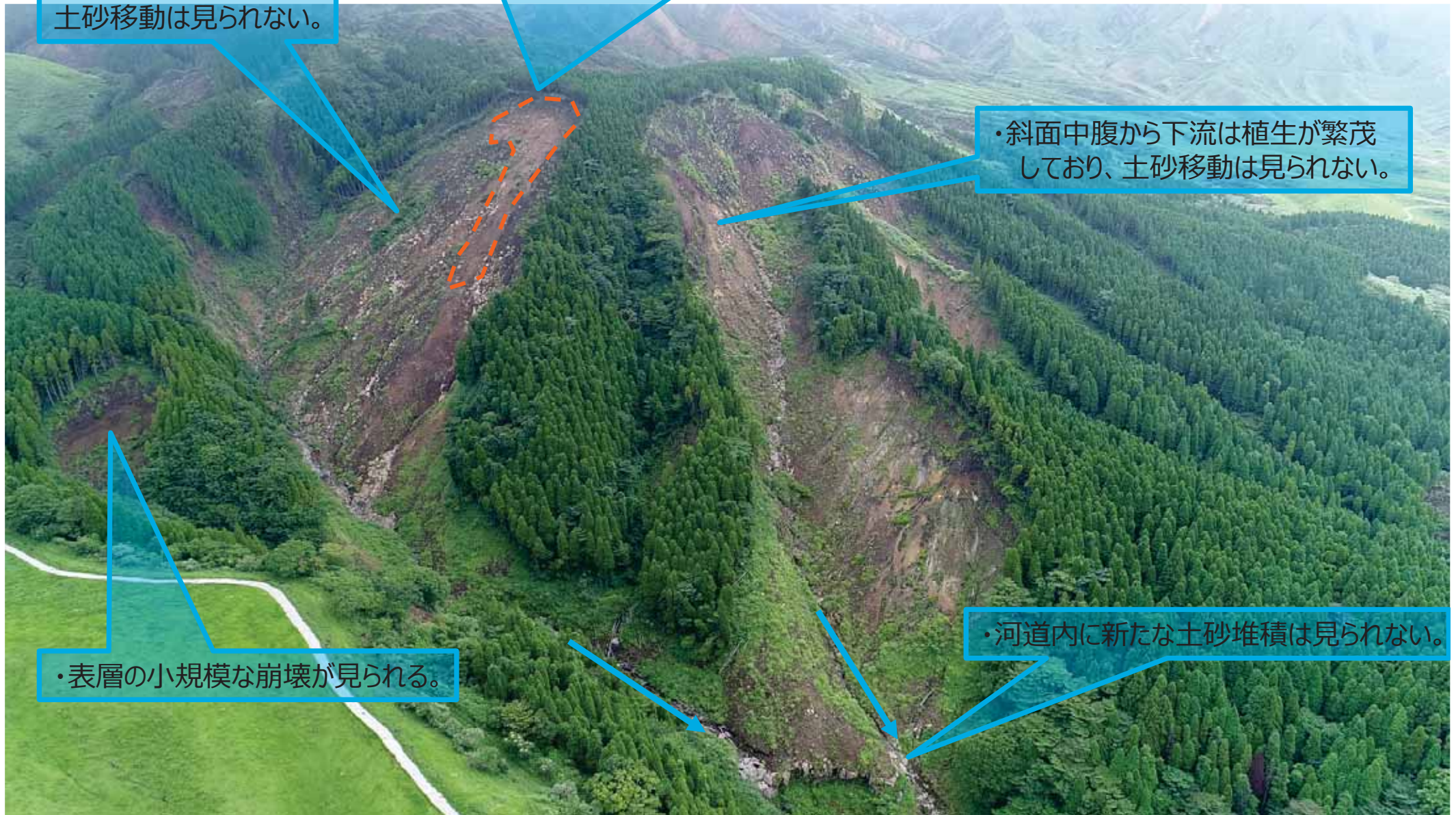
・斜面中腹から下流は
植生が繁茂しており、
土砂移動は見られない。

・熊本地震による崩壊から、小規模な土砂移動の進行は
みられるが、顕著な土砂移動は確認されない。

・斜面中腹から下流は植生が繁茂
しており、土砂移動は見られない。

・表層の小規模な崩壊が見られる。

・河道内に新たな土砂堆積は見られない。



南阿蘇村調査溪流：3溪流（三王谷川2、夜峰山2・3、東下田川2）

調査結果：

全ての調査溪流において**顕著な土砂移動は確認されない**

